



秋風が心地よい季節になりました。引き続き定義の再確認・特記のポイントに重点を置き、質問のあった項目について取り上げます。

今回は【2-2 移動（介助の方法）】について振り返ります。

☆【2-2 移動】の基本調査項目のポイントと特記事項への記載

■ 移動は日常生活に関する総合的な調査項目

- 移動の機会を特定することが重要（＝活動性や頻度を把握することができる）
- 場面によって、移動の様子や行われている（必要な）介助が異なる場合がある
- 想定される場面
 - 自宅内での移動（食事、トイレ、台所、入浴など）

■ 外出時の移動や転倒等の頻度について丁寧な聞き取りを行う（特に軽度者）

- 定義上、「外出時」の移動は、評価の対象に含まれない（基本調査の選択には含まれない）ものの、外出時の介助は、「2-12:外出頻度」などに関連づけて特記事項を記載することが望ましい。

■ 移動における「見守り等」

	基本調査	特記事項
遠方より気に掛ける見守り	介助されていない	選択根拠・手間・頻度を記載
常時の付添いの見守り	見守り等	選択根拠・手間・頻度を記載

「適切な介助の方法」による選択

- 「見守り等」「一部介助」の選択が過剰になっていないか。
- 「移動」における「見守り等」の定義
 - 『常時の付き添いの必要がある「見守り」』

よくみられる例

- 2-2「移動時ふらつきが見られるため移動に見守りが必要。」としつつ、
2-12「毎日、30分程度一人で散歩している」等

2-2 移動（介助の方法） テキスト73頁～75頁です。

【調査項目の定義】一定期間：調査日より概ね過去1週間

「日常生活」において、食事や排泄、入浴等で、必要な場所への移動にあたって、見守りや介助が行われているかどうかで選択する



【事例① 聞き取った内容】



屋内の段差のないところは杖を突きながら一人で移動する。足元が不安定で転倒し骨折したことがあるので家族が見守っている。天気がいい日は一人で歩いて近所に散歩に行く。

「見守り等」が選択できるのは、「何かあったときに常に介助が行える」状態だよな？一人で散歩に行っているし、これって見守りに該当するのかな？



【事例① 追加で聞き取った内容】



1年ほど前にお風呂場の段差に躓き転倒して骨折したので、入浴の際は必ず家族が付き添って行っている。日中は一人だが朝晩、家に誰かがいるときは、他の場所への移動も常に傍にいるわけではないが様子を見ている。

離れた場所から様子を見ているのは定義に当たらないよね。日中は一人で移動しているから頻度から選択項目は「介助されていない」だね。朝晩に遠くからは様子を見ている手間はあからそのことは特記事項に書いておこう。



【事例① 特記事項例】



日中独居。屋内の段差のないところは杖を突きながら移動する。お風呂場への移動は家族が付き添っている（1回/日）。頻度から「介助されていない」を選択。

天気がいい日は一人で歩いて近所に散歩に行く。

定義には該当しないが、家に家族がいるときは離れた場所から様子を見ていると長男より聞き取る。

【事例② 聞き取った内容】



居室の内にあるトイレまでは壁伝いに歩いて行く（6回程度/日）が、居室から離れた食堂（3回/日）や浴室（週2回）へは職員に車いすを押してもらって行く。

場面によって移動の様子や行っている介助が異なるよね。
介護の手間は発生しているけど、より頻回にみられる状況や日頃の状況で選択するから、選択肢は「介助されていない」だね。
頻度から選択した場合は状況や頻度を必ず特記事項に記入しよう。



【事例② 特記事項例】

居室内のトイレは壁伝いに歩いて行く（6回程度/日）。
居室から離れた食堂（3回/日）及び浴室（週2回）へは職員が車いすを押して移動する。頻度から「介助されていない」を選択

【選択肢：介助されていない】

【事例③ 聞き取った内容】



家の中はどこへでも何も持たず一人で行ける。転びそうになるときは壁や家具を触りながら歩く。

自宅は2階建のコーポの2階。鍵を開け玄関で出迎えてくれた。

【事例③ 特記事項例】

家の中は何も持たずどこへでも介助なく移動できる。

【選択肢：介助されていない】



「自宅は2階」と聞き取っているけど、2階には一人で上がっているのかな？階段かな？エレベーターかな？

【事例③ 追加で聞き取った内容】



半年前に自宅の外の階段から転げ落ち、腰やら膝やら打って大変なことになった。それからは、怖くなって一人では階段を使えなくなって、自宅から出ないようになった。

出掛ける時はヘルパーさんと一緒に見てもらいながら、手すりを持って一段ずつゆっくり降りたり上ったりする。

基本調査の評価の対象には含まれないけど、軽度者の場合は外出時の介助は、「2-12：外出頻度」などと関連づけて特記事項を記載するとよりわかりやすいよね。



【事例③ 修正後特記事項例】

家の中は何も持たずどこへでも介助なく移動できる。

自宅が2階建てコーポの2階にあり、外出時はヘルパー見守りのもと手すりを持ち一段ずつゆっくり上り降りする（1回/週）

【選択肢：介助されていない】



【平成29年10月10日 発行元：岡山市介護保険課】